

# 運営委員会だより

コミュニティ佐潟バスは、赤塚周辺地域の地域交通を維持するため、平成17年度より、私達運営委員会が中心となり運行を開始し、20年が経過しましたが、利用者の減少や人件費・物価高騰など運行経費の増大などから、運賃収入と市からの補助金では賄いきれず、地元負担が恒常化している状況です。このような状況を受けて、当委員会では「収支改善」「利便性向上」のため、現状に適した運行形態を目指し、車両規模やダイヤ等の抜本的な見直しを行っていくこととしました。併せて、現在の運行団体である新潟交通株式会社から、運行体制の見直しについては、次年度から運行業者を変更して欲しいとの申し出があり、今年度中に新しい運行体制を決める必要があります。

## 地域説明会を開催しました



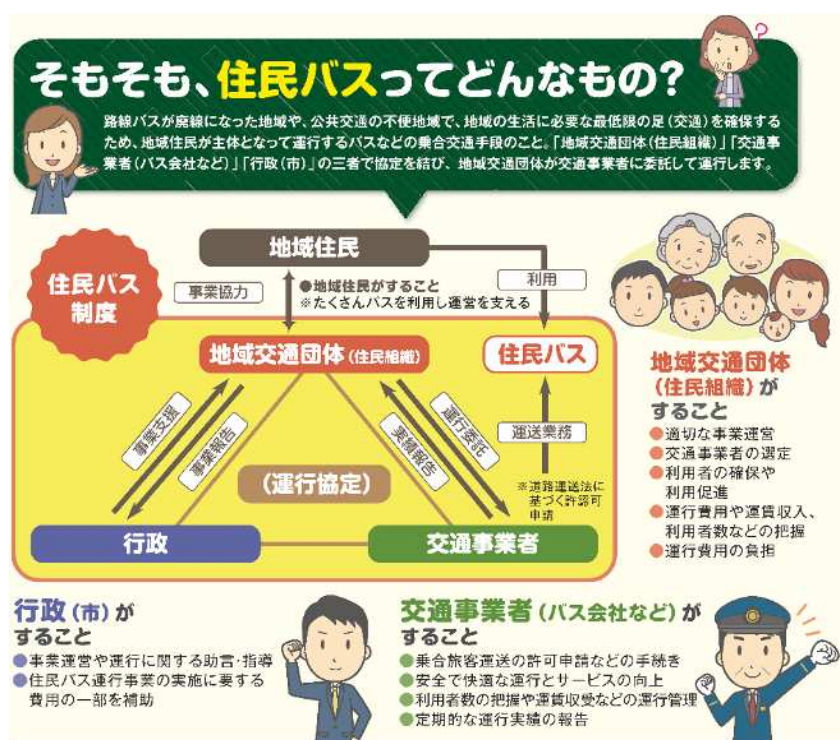
上記の状況を踏まえ、4月23日に赤塚公民館にて地域説明会を開催しました。まずは現状の説明として、新潟市都市交通政策課担当から住民バス制度についての説明と、市内の他の地区における住民バスの運行方法について説明がありました。また、当委員会の会長から現在の収支状況について報告しました。

市内の住民バスの運行状況  
についてこちらから



住民バス制度とは、路線バスが廃線になった地域や、鉄道駅やバス停から離れている公共交通不便地域において、地域住民の必要最低限の移動手段を確保するために、その地域の住民組織が主体となって、バス等を運行する事業者を選んで運行する制度です。運行に係る経費は、運賃収入のほか、市からの補助金等で賄います。

このように、住民組織と交通事業者、行政の三社で協定を結んで運行するのが住民バス制度になります。特徴としては、地域住民が主体となって、運賃、運行ルート、時刻表などをある程度自由に選択して交通課題に取り組める仕組みです。



## 運行見直しについて

続いて、当委員会会長から、これからはコミュニティ佐潟バスの収支の改善と、現状に適した運行体系を目指していくことを説明しました。見直しについては大きく2つになります。

### 見直し①今年度の運賃値上げとダイヤの減便

現状のままでは今年度も収支が厳しく、多額の地域負担が生じる可能性があります。そこで、今年度から運賃を一律 110 円から一律 150 円に 40 円値上げすることにしました。また、利用者が少ない時間帯の運行を廃止することにしました。 **※見直し時期は今年8月頃を予定**

#### 運賃改正

変更前	見直し案	最終【確定】
110 円（一律）	大人（中学生以上）180 円 小人（小学生以下）150 円	150 円（一律）

※運賃については、地域説明会後の臨時運営委員会で決定

#### ダイヤ改正

◎内野営業所⇒四ツ郷屋・越後赤塚駅行

- ・1便(7:00 発)/ 冬季便(17:33 発)→ **廃止【確定】**
- ・2便(7:25 発)→ **ダイヤを5分繰り上げ【要調整】**

◎赤塚駅前・四ツ郷屋⇒内野営業所行

- ・1便(7:45 発)→ **ダイヤを5分繰り下げ【要調整】**
- ・4便(18:30 発)/ 5 便(19:35 発)→ **廃止【確定】**

◎内野営業所 ⇒ 四ツ郷屋・赤塚駅前行

停留所	1便	2便	3便	4便	5便	冬季便
内野営業所	7:00	<del>7:20</del> 7:25	15:00	15:28	16:35	17:33
中権寺	7:01	<del>7:21</del> 7:26	15:01	15:29	16:36	17:34
下谷内	7:02	<del>7:22</del> 7:27	15:02	15:30	16:37	17:35
谷内	7:03	<del>7:23</del> 7:28	15:03	15:31	16:38	17:36
木山小学校前 (四ツ郷屋経由)	7:04	<del>7:24</del> 7:29	15:04	↓	↓	↓
四ツ郷屋	7:08	<del>7:28</del> 7:33	15:08	↓	↓	↓
木山小学校前	7:11	<del>7:31</del> 7:36	-	15:32	16:39	17:37
東山	7:12	<del>7:32</del> 7:37	-	15:33	16:40	17:38
山崎	7:13	<del>7:33</del> 7:38	-	15:34	16:41	17:39
赤塚連絡所前	7:14	<del>7:34</del> 7:39	-	15:35	16:42	17:40
赤塚下	7:15	<del>7:35</del> 7:40	-	15:36	16:43	17:41
赤塚	7:16	<del>7:36</del> 7:41	-	15:37	16:44	17:42
赤塚小学校前	7:17	<del>7:37</del> 7:42	-	15:38	16:45	17:43
かただ公園前	7:19	<del>7:39</del> 7:44	-	15:40	16:47	17:45
国際情報大学前	7:20	<del>7:40</del> 7:45	-	15:41	16:48	17:46
おおはくちょう橋	7:21	<del>7:41</del> 7:46	-	15:42	16:49	17:47
赤塚駅前	7:23	<del>7:43</del> 7:48	-	15:44	16:51	17:49

◎赤塚駅前・四ツ郷屋 ⇒ 内野営業所行

停留所	1便	2便	3便	4便	5便
赤塚駅前	<del>7:50</del> 7:45	-	15:52	18:30	19:35
おおはくちょう橋	<del>7:51</del> 7:46	-	15:53	18:31	19:36
国際情報大学前	<del>7:52</del> 7:47	-	15:54	18:32	19:37
かただ公園前	<del>7:53</del> 7:48	-	15:55	18:33	19:38
赤塚小学校前	<del>7:55</del> 7:50	-	15:57	18:35	19:40
赤塚	<del>7:56</del> 7:51	-	15:58	18:36	19:41
赤塚下	<del>7:57</del> 7:52	-	15:59	18:37	19:42
赤塚連絡所前	<del>7:58</del> 7:53	-	16:00	18:38	19:43
山崎	<del>7:59</del> 7:54	-	16:01	18:39	19:44
東山	<del>8:00</del> 7:55	-	16:02	18:40	19:45
木山小学校前 (四ツ郷屋経由)	↓	-	16:03	18:41	19:46
四ツ郷屋	↓	15:08	16:07	18:45	19:50
木山小学校前	<del>8:01</del> 7:56	15:11	16:10	18:48	19:53
谷内	<del>8:02</del> 7:57	15:12	16:11	18:49	19:54
下谷内	<del>8:03</del> 7:58	15:13	16:12	18:50	19:55
中権寺	<del>8:04</del> 7:59	15:14	16:13	18:51	19:56
内野営業所	<del>8:06</del> 8:01	15:16	16:15	18:53	19:58

#### 【地域説明会でいただいた・ご質問ご意見】

・内野営業所行の第 2 便が 5 分早まると木山小に早く着き過ぎて学校がまだ開いていない。

→内野営業所発、四ツ郷屋・越後赤塚駅行の第2便と、赤塚駅前発、内野営業所行の第1便の時間変更については、小、中学校長とも再度相談しながらダイヤの更なる微調整を検討します。

## 見直し②来年度からの運行形態の見直し

バスの利用状況に合わせて車両の大きさや運行便数、ルートを見直すことで、運行経費を削減するとともに、運行の最適化を目指します。西区役所の担当者から運行業者の見積もりなどをいただきながら、検討していきます。

### 運行見直しスケジュール

5月～ 8月(上旬)	<b>【地域での検討】</b> ・現状・課題の整理(利用/収支状況の分析、他区事例との比較検討など) ・目指す運行体系の検討 ・具体的な運行内容の検討(車両規模 / 運行ルート / 運行便数 等の検討) ・運行事業者の検討・決定
8月(下旬)	<b>【地域への報告・意見交換会】</b> ・新形態・新事業者の素案について地域で意見交換を実施
9月	<b>【意見交換会を受けての最終調整】</b> ・運行事業者との調整・交渉 ・運行事業者・形態の確定
10月～3月	<b>【法定手続きなど】</b> ・新潟市地域公共交通会議の開催 ・運輸局への届け出 ・引継ぎ事項の調整(新潟交通と新事業者間で実施) ・地域への周知(ルート・ダイヤ・運賃など)
4月	<u>新事業者・運行形態にて運行開始</u>

### その他説明会でいただいた主なご意見

- ・住民バスは三社協定、お互いが win-win であれば良い。バスはリスクが少ないが利便性が悪いから乗らない。マイカー利用者も増えた。お互いが最善になる方法が選べればよい。
- ・今年度の見直しは便数が減るし運賃は上がるので利用者にはいいことがない。
- ・コミュニティ佐潟バス運営委員会の委員が誰か知りたい。
- ・厳しい状況だが、これを機に住民で考えていかなければならない。
- ・利用者を増やすには利便性を増やす必要がある。子どもの通学と住民の受診や買い物は時間帯が違う。
- ・バスの利用実態は小・中学生の通学が中心。昼間の減便は理解できるが、削減した経費を元に、高齢者の買い物など、福祉バスのような乗り合いバス(デマンドバス)を検討してはどうか。

## 今後について

今後は来年度からの運行体系の見直しを、コミュニティ佐潟バス運営委員会の役員を中心に、地域内の学校長の意見も伺いながら検討していきます。今後の検討の経緯はおたよりを回覧して周知していきます。これからのコミュニティ佐潟バスの運行について、ご意見等ありましたら、当委員会の会長あてにご連絡ください。よろしくお願いいたします。

(参考)コミュニティ佐潟バス 新バス運行計画検討メンバー

氏名	所属
高島 圭介	コミュニティ佐潟 会長 佐潟バス運営委員会 会長 みずき野西自治会 会長
山川 静男	コミュニティ佐潟 副会長 佐潟バス運営委員会 副会長 (元)赤塚自治連協議会 会長
渡邊 恒彦	コミュニティ佐潟 副会長 佐潟バス運営委員会 理事 赤塚自治会 総代
乙川 治男	佐潟バス運営委員会 副会長 四ツ郷屋自治会 会長
涌井 富士雄	コミュニティ佐潟 副会長(R7 年度から) 谷内自治会 会長(木山地区自治会長代表)
小林 政広	赤塚中学校 校長
清水 良紀	赤塚小学校 校長
寺田 武文	木山小学校 校長

説明会の配付資料はこちらからご覧いただけます



お問い合わせ先

コミュニティ佐潟バス運営委員会 会長 高島 圭介

電話:09060363998

西区地域課 企画・広報担当

電話:025-264-7161(直通)